

タイトル 「通学路に潜む危険性」
 講演者 鎌倉高等学校 生徒会
 学校名 鎌倉高等学校

1 はじめに

鎌倉高校は江ノ島電鉄「鎌倉高校前」から徒歩5分ほどに位置する学校である。生徒の大半が江ノ島電鉄を利用して登校している。駅から学校まで歩道が狭く、交通量が多い。また、人気観光地として有名なため踏切付近は常に多くの観光客で賑わっている。

駅周辺の混雑から通学路の安全確保を歩行者・ドライバー目線に立って交通安全意識を高めることを目的として活動をおこなった。今回は、初の試みとして PTA とのコラボ企画として取組んだ。通学路に潜む危険性について、生徒会を中心にハザードマップを作成し、活動を行った。この取組成果について、地区交通安全大会にて発表をした。

鎌倉高校



●地図より危険だと考えられる箇所●

校門から出てすぐのY字路

信号がない

生徒の登下校時に車との接触事故の可能性



●地図より危険だと考えられる箇所●

踏切近くの三叉路

道路が集まっている

車の交通量、観光客含め人通りが多く接触事故の危険性



●実際に歩いて危険だと考えられる箇所●



坂道のため車内から通行人の確認ができない





写真を撮っている観光客が多くて横断歩道が渡りづらい



歩道が狭くて危ない



●車から見た
鎌倉高校付近の様子●



●PTAの活動●

